

平成31年度 事業報告

平成31年度の事業の実施にあたりましては、関東運輸局をはじめ、関係機関・団体の格段のご支援をいただき、また、会員皆様方のご協力のお陰をもちまして、下記の事業を実施することが出来ましたので、その概要をご報告申し上げます。

I 公益目的事業【公1事業】

1. 「海の日」・「海の月間」普及広報事業

(1) 「海の月間」行事の周知

(公財)日本海事広報協会が作成した「海の日」・「海の月間」ポスターを関係機関・団体及び、中学校等に配布を行ったほか、月間行事において広報グッズ(海の日うちわ、海の日ノート等)の配布を行いました。また、横浜及び東京地区実行委員会では、「海の月間」行事の実施計画を報道機関に配布しました。

(2) 「海の月間」事業の実施

7月の海の日を中心とした「海の月間」中に、横浜地区実行委員会並び東京地区実行委員会にて、次の行事に主催者若しくは事務局として参画しました。

【横浜地区】

①表敬慰労訪船

横浜港に入港中の船舶を訪れ、乗組員の航海の労をねぎらい、船内作業の安全と航海の無事を祈念して記念品を贈呈しました。

・実施日：7月30日(火)

・訪船隻数：20隻

・参加機関・団体：関東運輸局、全日本海員組合関東地方支部、横浜船主会、横浜地方海運組合、船員災害防止協会関東支部及び当協会

②物故船員慰霊祭

横浜地区の船員が戦争、海難等で殉職した船員を追悼するため昭和26年から慰霊祭を実施しています。

・実施日及び場所：7月5日(金)成田山横浜別院(横浜市西区)

・参列機関・団体：関東運輸局、全日本海員組合関東地方支部、横浜船主会、船員災害防止協会関東支部、全国海友婦人会横浜支部及び当協会

※「海の月間」よこはま港親子乗船見学会は、応募者僅少のため取り止めとなりました。

【東京地区】

①表敬慰労訪船

東京港に入港中の船舶を訪れ、乗組員の航海の労をねぎらい、船内作業の安全と航海の無事を祈念して記念品を贈呈しました。

- ・実施日：7月12日（金）
- ・訪船隻数：10隻
- ・参加機関・団体：関東運輸局東京運輸支局、全日本海員組合関東地方支部、
関東沿海海運組合、関東旅客船協会及び当協会

②海事功労者表彰式典行事協力

- ・実施日及び場所：7月26日（金）（一財）東京港湾福利厚生協会芝浦サービスセンター
- ・式典参加者：66名
- ・主催者：関東運輸局東京運輸支局、第三管区海上保安本部東京海上保安部、
関東地方整備局東京港湾事務所
- ・協力内容：式典に必要な物品の経費負担等

2. 中学生海の絵画コンクール

第56回関東地区中学生海の絵画コンクールは、当協会の自主事業として、関東運輸局、関東地方整備局、第三管区海上保安本部、(株)日本海事新聞社、(公財)帆船日本丸記念財団、及び(公財)日本海事科学振興財団の後援のもと、実施いたしました。関東地方及び山梨県の中学生を対象に作品の募集を行ったところ、19校より213点の応募があり、6月22日(土)に審査を行った結果、金賞1点(関東運輸局長賞)、銀賞3点(当協会長賞)、銅賞6点(同)、特別賞4点(帆船日本丸賞、横浜みなと博物館賞、日本海事新聞社賞、船の科学館賞)、及び佳作30点(当協会長賞)の計44点が入賞しました。

なお、金賞は東京都墨田区立堅川中学校2年の宇佐美茉奈さんが受賞しました。

【入賞作品の展示会】

- 7月 6日（土）～7月15日（月・祝）
横浜みなと博物館ロビー（特別賞以上の入賞作品14点を展示）
- 7月20日（土）～7月21日（日）
大さん橋ホール（海洋都市横浜うみ博2019会場）
- 8月 1日（木）～8月 9日（金）
横浜第二合同庁舎ロビー（同上）

3. 海の教室 ～船との出会い事業～

青少年や一般市民のみなさんが海洋についての認識を深め、海事産業の重要性を理解してもらうとともに、海に対する関心をより高めてもらうことを目的として、海事関連施設や港湾を見学する海の教室を（公財）日本海事広報協会の委託を受けて実施しました。

(1) 海事関連施設見学会（募集）

- ・対象：神奈川県、東京都、千葉県内の小学校

- ・実施回数：横浜地区（2回）
- ・見学者：小学校2校（神奈川県）138名
- (2) 体験乗船会（同）
 - ・対象：神奈川県、東京都、千葉県内の小学校
 - ・乗船区域及び回数：横浜港（3回）、千葉港（3回）
 - ・見学者：小学校6校（神奈川県3校、千葉県3校）466名
- (3) 関東海っ子塾2019
 （海や船に接する機会の少ない地域の子供達（小学校高学年）を対象とした海事施設見学と体験乗船）
 - ・実施日：8月21日（水）
 - ・後援：北本市教育委員会
 - ・協力：関東運輸局
 - ・参加者：北本市の小学生とその保護者19組38名
 - ・見学施設等：横浜港内、造船所、帆船日本丸及び横浜みなと博物館ほか

4. 海事知識の普及事業

（一財）日本モーターボート競走会からの委託事業として、管内の5ボートレース場において海事知識普及活動（「海・船キャンペーン」）を実施しました。

約11,800人の方に広報して、チラシ等を配布しました。本事業の実施に際しましては（一財）日本モーターボート競走会をはじめ関係団体のご支援・ご協力をいただきました。

ボートレース場	実施日	普及・広報者数 (人)	チラシ・粗品等 配布数	備考 (メイン行事等)
多摩川	7月21日	700	700	ゴムボート試乗会
戸田	7月24日	900	900	少年少女サマーフェスティバル
江戸川	8月4日	700	700	ゴムボート試乗会
桐生	10月26日	1,000	800	G3レース・関連イベント
平和島	11月2日	8,500	7,000	OTAふれあいフェスタ
合計(5場)		11,800	10,100	

5. 広報紙等の発行及び配布

(1) インターネット・ホームページの活用

東京・横浜地区の海の月間行事、関東地区中学生海の絵画コンクール、当協会の概要など、随時内容を更新し紹介しました。

(2) 海事広報紙等刊行物の発行及び配布

当協会の発行する海事広報ニュースや（公財）日本海事広報協会が発行する海上の友（月刊紙）などを会員、関係機関・団体に配布しました。

II 庶務事項

1. 通常総会

令和元年6月 3日（月） 於：万国橋会議センター

- ・平成30年度事業報告及び収支決算の承認に関する件
- ・役員の補充選任に関する件

2. 理事会

①令和元年5月16日（木）【書面による理事・監事全員の同意】

- ・平成30年度事業報告及び収支決算について
- ・平成31年度（令和元年度）通常総会の招集について
- ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

②令和2年3月16日（月）【書面による理事・監事全員の同意】

- ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算書（案）の承認について
- ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

3. 監査

令和元年5月 8日（水） 於：当協会事務所

当協会監事による平成30年度事業並びに収支状況の監査

4. 諸会議等

令和元年6月5日（水）、6日（木） 於：海事センタービル

平成31年度第1回全国海事広報協会事務局長会議

令和元年6月20日（木） 於：横浜第二合同庁舎

令和元年第1回「海の月間」横浜地区実行委員会

令和元年6月27日（木） 於：東京港湾合同庁舎

令和元年「海の月間」東京地区実行委員会

令和元年9月18日（水） 於：横浜第二合同庁舎

令和元年第2回「海の月間」横浜地区実行委員会